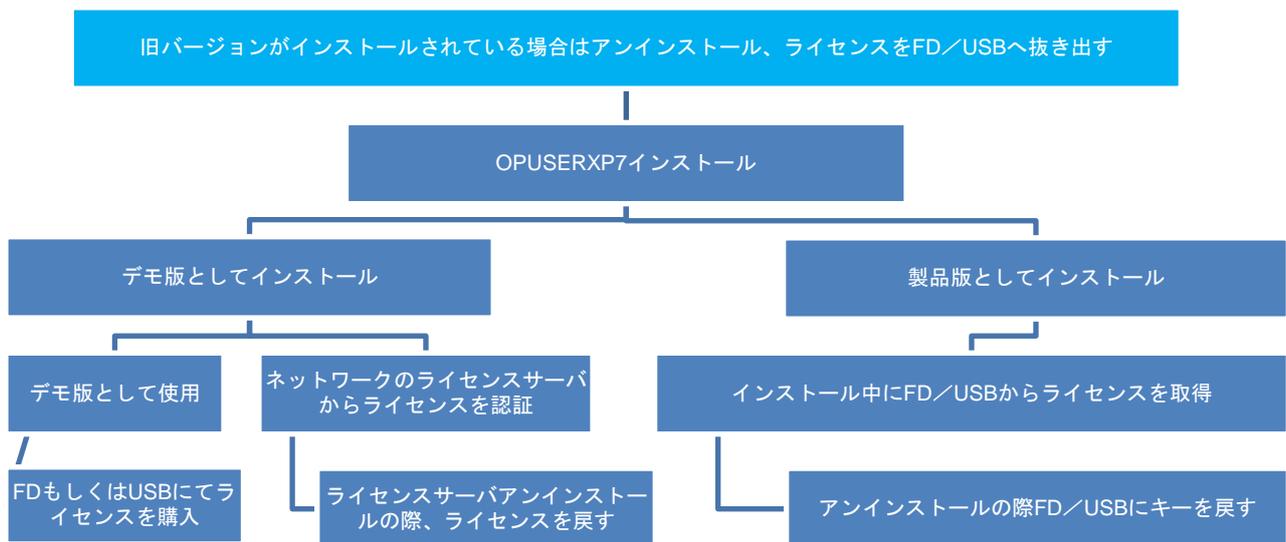


# OPUSER インストール

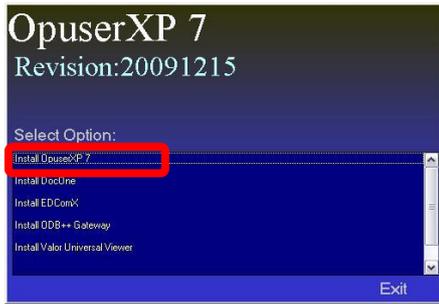
- OPUSERをインストールする前に、使用するライセンス認証手順を確認して下さい。デモ版としてインストールする場合は、ライセンス認証は行わず「デモ版（OpuserXP7 Evaluatuion）」を選択、インストール後、30日間の使用期間が開始されます。ただし、使用期間内であってもアンインストール／再インストール、上書きインストールを行った場合は、デモ版として起動出来なくなりますので注意して下さい。
- デモ版としてインストールした後、ライセンスを与える事で（ライセンスアクティベーション）製品版へと移行する事ができます。アクティベーションには、USBもしくはFDからライセンスを読み込む、ネットワークからライセンスを取得するの2通りの方法があります。ネットワークライセンスを使用する場合は、「4.0：ライセンスマネージャインストール」を参照して下さい。
- OPUSER旧バージョンがインストールされている場合は、先にアンインストールを行い、ライセンスをFD/USBへ抜き出しておいて下さい。新バージョンインストールによりライセンスが無効になります。



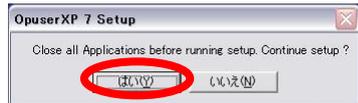
1.0： OPUSER インストール	2
2.0： ライセンスアクティベーション（デモ版⇒製品版へ）	3
2-1： 初期設定：ライブラリ登録	3
2-2： OPUSER アンインストール	4
3.0： ライセンスマネージャインストール	4
3-1： ファイアウォールへの登録	6
3-2： ユーザー機 OPUSER の起動	6
3-3： 参考：セキュリティソフトへの登録	6
3-4： ライセンスマネージャアンインストール	7
4.0： お問い合わせ	7

## 1.0 : OPUSER インストール

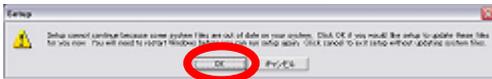
1. 「Install OpuserXP7」を選択 (AutoRun で下記画面が起動しない場合は、エクスプローラで CD を開き、Autorun をダブルクリックして起動)



2. 「はい」をクリック



3. DLL の上書き確認が表示される場合は、全て『はい(Y)』ボタンをクリックします。



4. インストールの為のファイルをセットアップにて、PC を再起動します「OK」をクリックして PC を再起動、再度 OPUSER インストーラを起動して下さい



5. 製品版、デモ版の選択

デモ版: 「Install OpuserXP7 Evaluatuion(上)」を選択して「Next>」

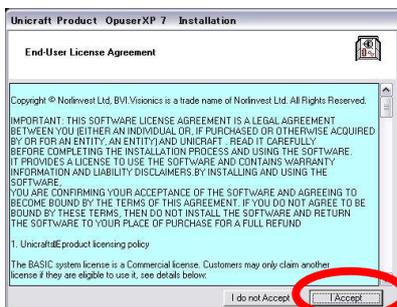
製品版: 「Install OpuserXP7(License Disk required)(下)」を選んでライセンスディスクを差し込み「Next>」、ライセンスディスクの場所を確認して「Next>」



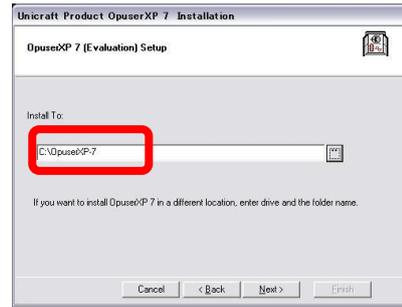
### 注意!!

- 試用期間内であってもアンインストール、上書きインストールを行うと、OPUSER をデモ版として起動する事が出来なくなります。

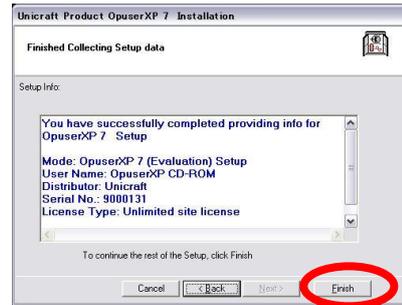
6. ライセンス承認画面にて「I Accept」をクリックして承認します。



7. インストールフォルダ名称を「OPUSERXP-7」として「Next>」をクリック。

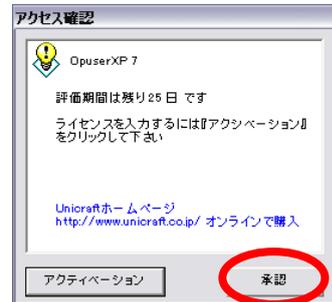


8. 「Finish」をクリックするとインストールが開始されます。

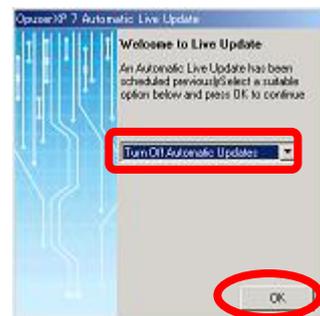


9. インストールが終了すると「Unicraft Product Setup Completed Successfully」を表示されますので「OK」をクリックします。

10. 「スタート/すべてのプログラム/OPUSERXP7/OPUSER MAIN」を選択、デモ版の場合 OPUSER を起動すると「アクセス確認」が表示されるので、「承認」をクリック



11. 初回起動では「Automatic Live Update」設定画面が表示されますが、「Turn OFF AutoMatic Update」を選択します。



12. OPUSER メインウィンドウが起動されます。

起動時に OPUSER システムファイル、ライブラリファイルの読み込み、書き込みを行います。複数のユーザーで OPUSER を使用する場合は、使用するユーザーから操作出来るように設定を確認して下さい。

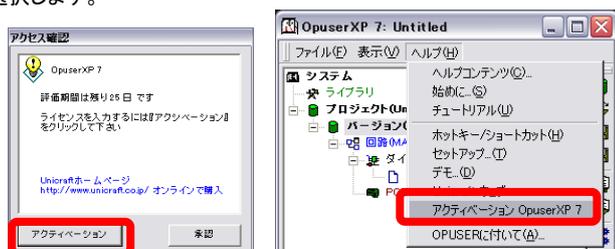
## 2.0 : ライセンスアクティベーション (デモ版⇒製品版へ)

デモ版としてインストールしたOPUSERを製品版へとアクティベーション (有効化) します。

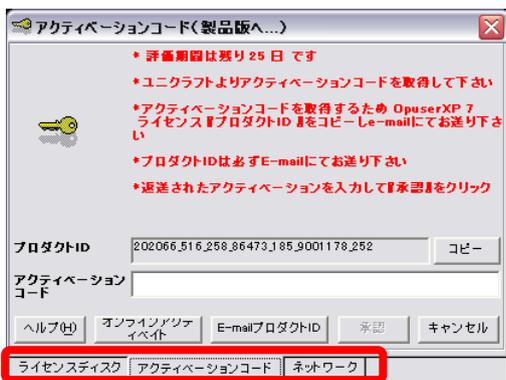
手順は『ライセンスディスクからアクティベーション』、『ネットワークでアクティベーション』、『プロダクトIDアクティベーション』の何れかの方法を使用します。製品版をご購入いただいた場合は、USBメモリもしくは、FDでライセンスをお送り致します。

ネットワークライセンスの場合もライセンスはUSBディスクでお送りしますが、ネットワーク上でライセンスを管理する為の、「ライセンスマネージャ」をサーバ機にインストールする必要があります。ネットワークライセンスを使用する手順は、「4.0 : ライセンスマネージャインストール」を参照して下さい。

1. OPUSER を起動すると「アクセス確認」ダイアログが表示。そのままデモ版として起動する場合は「承認」を、ライセンスを与える場合は「アクティベーション」をクリック、起動後にライセンスアクティベーション画面を表示させるには、メインウィンドウ「ヘルプ/アクティベーション OpuserXP7」を選択します。

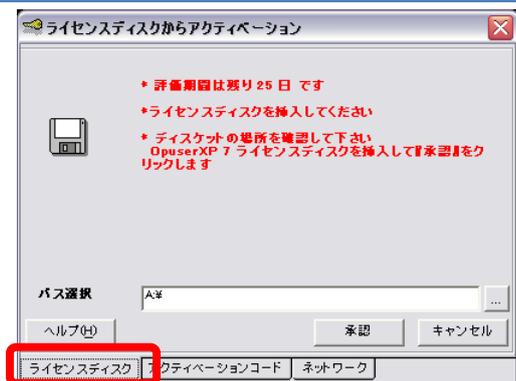


2. ライセンスを与える方法を下のタブから選択します。



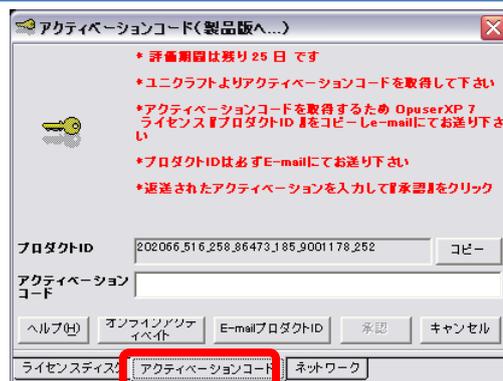
### ライセンスディスクを使用する

- ライセンスディスクの場所を指定して「承認」をクリック



### アクティベーションコードを使用する

- 「コピー」ボタンで「プロダクトID」をクリップボードへコピー、E-mailでユニクラフトへ送付。
- 返送されたアクティベーションコードを「アクティベーションコード」へコピー、「承認」ボタンをクリック
- ※プロダクトIDは起動毎に変わりますが、返送されたアクティベーションコードはそのまま入力して下さい

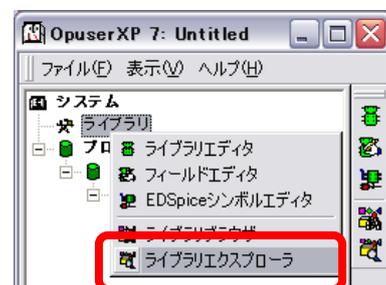


3. OPUSER メインウィンドウが起動されます

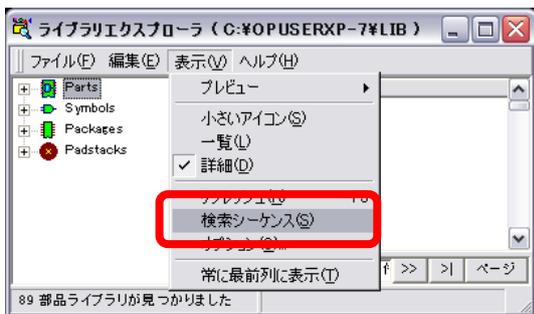
## 2-1 : 初期設定 : ライブラリ登録

インストール後の設定にて、お問い合わせの多い箇所です。特に追加された部品ライブラリの登録を行わないと、各エディタ上で使用できないままになってしまいます。

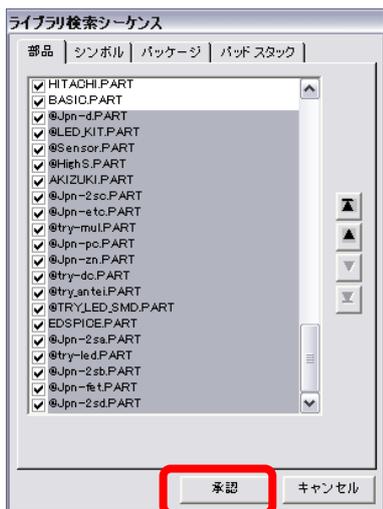
1. メインウィンドウ「ライブラリ」の上で右クリックし、「ライブラリエクスプローラ」を選択



## 2. ライブラリエクスプローラ「表示／検索シーケンス」を選択



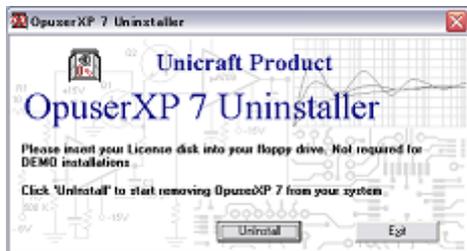
3. 各タブ(4)にてキーボード「Ctrl+A」を押し、すべての登録ライブラリにチェックを入れ、承認をクリックします。検索シーケンスの表示で上に表示されているライブラリ程、優先順位が高い事を示します。



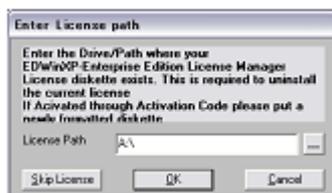
## 2-2 : OPUSER アンインストール

購入時のライセンスFD/USBが無い場合は、新しいFD/USBを準備して下さい。デモ版のアンインストールにはライセンスを戻す作業はありません。

1. 「スタート／プログラム／OPUSERXP-7／OPUSER Uninstall」を選択、「Uninstall」をクリックします。



2. ライセンスディスクの場所を確認して「OK」をクリック

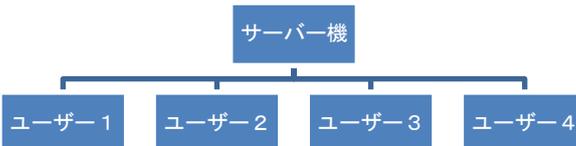


3. 最後に保存されたライセンスの数が表示されます。残ったフォルダを削除して終了です。

## 3.0 : ライセンスマネージャインストール

### ライセンスマネージャ

- ライセンスマネージャを使用して、ネットワーク内のOPUSERライセンスの管理を行います。
- ネットワークライセンス未対応のライセンス (NC、スタンドアロン) はライセンスマネージャへは登録する事が出来ず、ネットワーク上では使用できません。
- ユーザー機からライセンスマネージャのインストールされているPCにアクセス出来るよう、ネットワーク、PCにの設定されたファイアウォールの設定を確認して下さい。

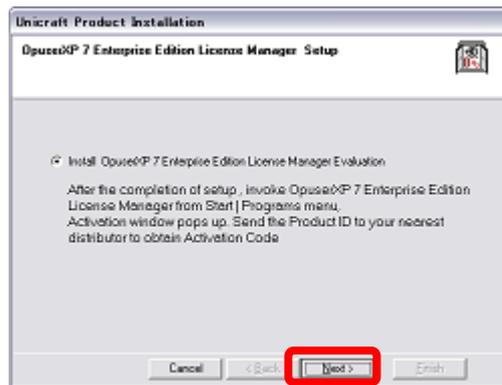


ユーザー機にインストールするOPUSERはデモ版としてインストールして下さい。

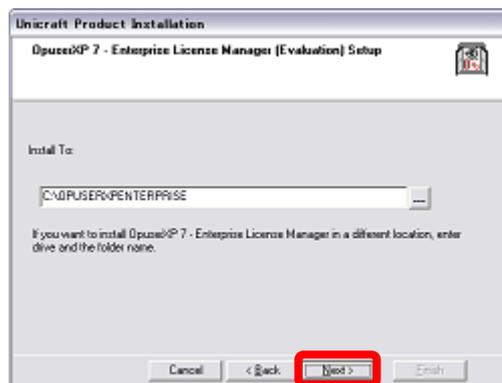
1. OPUSER インストール CD をエクスプローラで開き、『\$OXPLICMANAGER\$SETUP.EXE』をダブルクリックします。
2. 「はい」をクリック



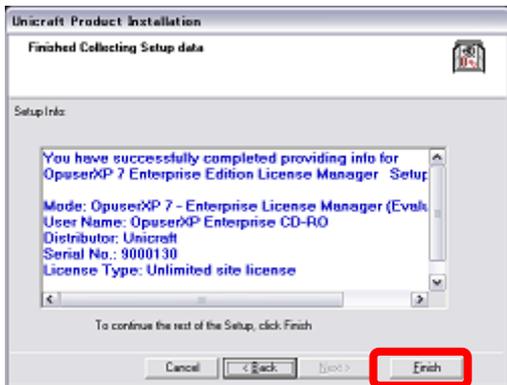
3. 「Next」をクリック



4. フォルダの名称の入力画面でも「Next」をクリックします。



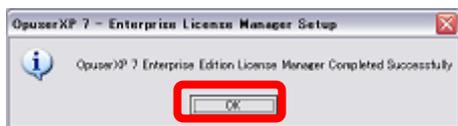
5. 「Finish」をクリック



6. インストールが開始されます



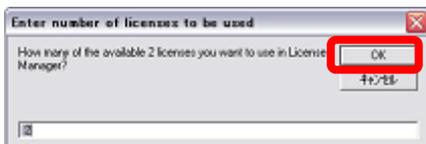
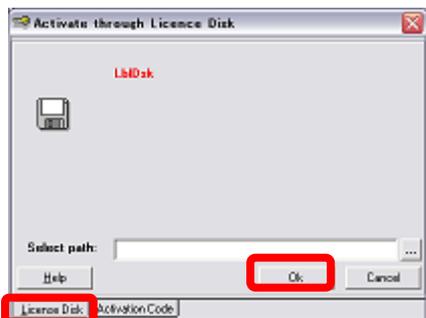
7. 「OK」をクリック、PC を再起動します。



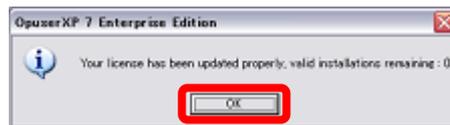
8. スタートメニュー／プログラム／EDWINXP - Enterprise Edition License Manager／EDWinXP - Enterprise License Manager を選択、ライセンスマネージャを起動、始めにライセンスの取り込みを行います。

ライセンスディスクを使用する

- ライセンスディスクタブを選択
- ライセンスディスクの場所を指定して「OK」をクリック
- 読み込みを行うライセンスの数を入力して「OK」

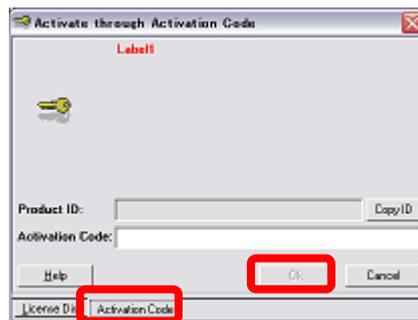


○ライセンスディスクに残っているライセンス数が表示されます。「OK」をクリック



アクティベーションコードを使用する

- アクティベーションコードはアンインストール時に作成されたものを読み込ませる場合に使用します。初回インストールの際には使用しません。
- アクティベーションコードを入力して「OK」をクリック



9. 「スタート／すべてのプログラム／OpuserXP - Enterprise Edition License Manager／¥OpuserXP - Enterprise Edition License Manager」を選択、ライセンスマネージャを起動します。

10. 起動すると、総ライセンス数、使用中のライセンス数が表示されます。PC 起動時にライセンスマネージャを起動しておく場合は、「Auto-Start Service when OS starts」にチェックを入れます。



### 3-1：ファイアウォールへの登録

1. Windows コントロールパネル／Windows ファイアウォールを選択。
2. プログラムの追加をクリック以下のプログラムを例外に追加、アクセス可能な状態にし、『OK』で閉じます。

サーバー機（ライセンスマネージャ）

• C:\¥OpuserXPENTERPRISE¥EDWINXPLicMan.EXE

ユーザー機

• C:\¥OpuserXP-7¥EDWINXP.EXE

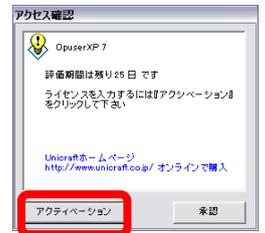


: XP

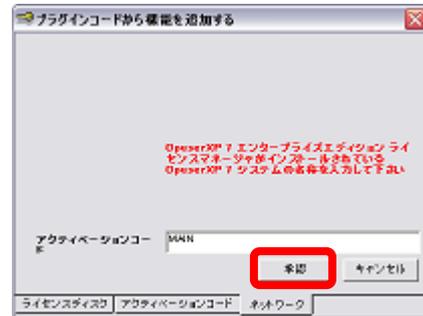


: 7

2. 次にユーザー機の OPUSER を起動、ライセンス認証画面が表示されるので「アクティベーション」を選択。



3. 「ネットワーク」タブを選択、ライセンスマネージャのインストールされている PC の名称を半角大文字で入力し、「承認」をクリック



4. OPUSER が起動されれば設定完了です。（メインメニュー最下部にライセンスが取得されたと表示されます）ライセンスマネージャ上では、使用中のユーザー、空きライセンス数が確認出来ます。



起動出来ない場合、ネットワークの設定、ユーザーの権限、セキュリティソフト等の設定確認して下さい。

### 3-2：ユーザー機 OPUSER の起動

『C:\¥OpuserXP-7¥EDWINXP.EXE（ユーザー機）』  
『C:\¥OpuserXPENTERPRISE¥EDWINXPLicMan.EXE（サーバー機）』を、ファイアウォール例外へ登録、ユーザーからのアクセスを可能な状態にして下さい。

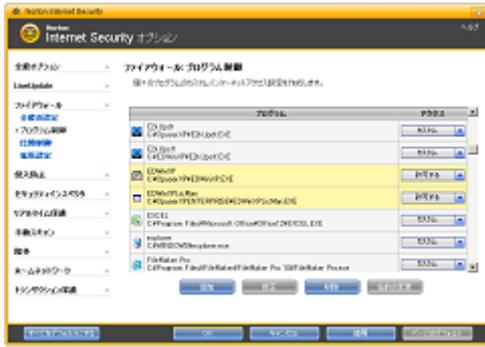
1. はじめにサーバー機のライセンスマネージャを起動します。「スタート／すべてのプログラム／OpuserXP - Enterprise Edition License Manager／¥OpuserXP - Enterprise Edition License Manager」を選択、ライセンスマネージャが表示されます。



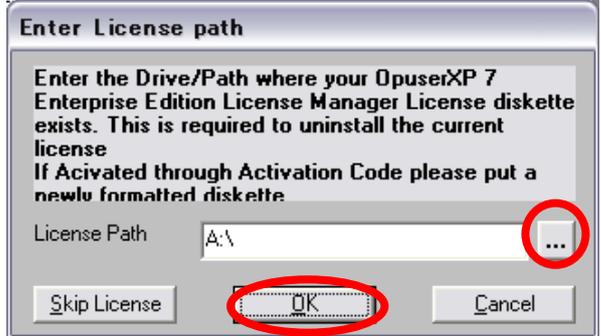
### 3-3：参考：セキュリティソフトへの登録

『C:\¥OpuserXP-7¥EDWINXP.EXE（ユーザー機）』  
『C:\¥OpuserXPENTERPRISE¥EDWINXPLicMan.EXE（サーバー機）』を、ファイアウォール例外へ登録、ユーザーからのアクセスを可能な状態にして下さい。

◎:セキュリティソフト設定画面を開き、ファイアウォールの設定から『プログラム制御』へ登録、アクセスを『許可』と設定します。

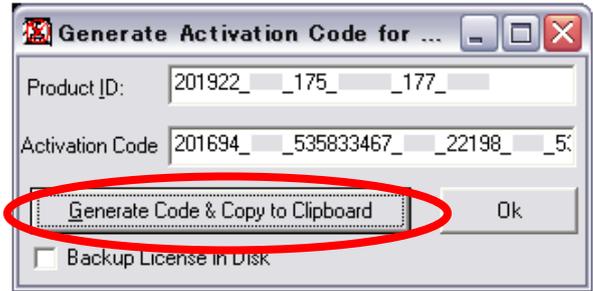


◎: パーソナルファイアウォールを選択、『詳細設定』を開きます。「例外ルール(プログラム)」へ登録、アクセスを『許可』と設定します。



アクティベーションコードとして保存する

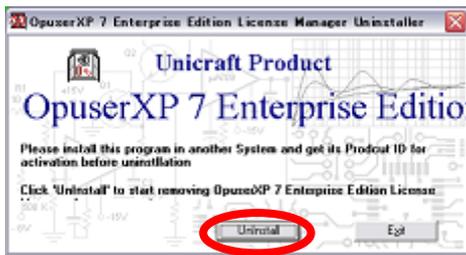
- 他PCへインストールしたライセンスマネージャのPRODUCT IDを貼り付け、“Generate Code & Copy to Clipboard”をクリック
- 作成されたアクティベーションコードをメモ帳へ保存、他PCのライセンスマネージャへと入力します。



3-4 : ライセンスマネージャアンインストール

アンインストールする際、ライセンスをUSBへ戻す必要があります。PRODUCT IDとして保存する事も出来ますが、できるだけUSBへ戻すようにして下さい。

1. 「スタート／すべてのプログラム／OpuserXP - Enterprise Edition License Manager／¥OpuserXP - Uninstaller」をクリック



2. 確認画面で“はい”をクリックします。



ライセンスディスクへ保存する

- ライセンスディスクの場所を指定して「OK」をクリック
- 「Backup License Disk」にチェックを入れる
- インストール時に使用したライセンスディスクが無い場合、指定されたディスクをライセンスディスクとして使用するか確認のダイアログが表示されます。

4. EXITで終了です。残ったフォルダを手動で削除します。終了時にはライセンスディスクへ保存されたライセンスが表示されます。

4.0 : お問い合わせ

OPro 版、デモ版(試用期間内)はメールでのサポートを受け付けております。

下記 e-mail アドレスが弊社ホームページよりお問い合わせ下さい。

ユニクラフト

- ホームページ : <https://www.epronics.co.jp/>
- e-mail : [support@epronics.co.jp](mailto:support@epronics.co.jp)

- サポートページログイン
- User : OPUSER (半角大文字)
- Pass : support (半角小文字)